



# こなちゃん通信 第1号



「港南ひまわりプラン(港南区地域福祉保健計画)」の第5期計画策定に向けた取組や第4期計画の推進に関するさまざまな情報をお届けします。

港南ひまわりプラン推進キャラクター「こなちゃん」

## 第5期区計画の策定に向けた7~8月の取組を2つ紹介します

7月17日

### 令和6年度 第1回 港南区地域福祉保健推進協議会

連合町内会長連絡協議会をはじめ、民生委員児童委員連絡協議会や保健活動推進員会、地区社会福祉協議会分科会など、さまざまな組織・団体の代表者が集まり、港南ひまわりプランと関連づけながら日頃の活動を通して感じていることについての意見交換を行いました。

#### ▷主な意見

- コロナで地域活動ができず、外出する機会が減って歩けなくなった人もいた。地域で活動が続けていくことが大切。
- 地域で活動する団体同士がつながることで、互いの持つスキルや知識を共有でき、さらに活動の幅が広がる。
- 障害者理解について、引き続き共生社会を目指して活動を進めていく。
- 「知る」ということはとても重要。
- お祭りは地域を“故郷”と思ってもらえる良い機会となる。



8月26日

### ちやお こども版 しゃべっCiao♪

小学生から大学生まで14名が集い、4つのグループに分かれて意見交換を行いました。思いついたこと、考えたことを次々と付箋に書き出し、グループ内で話し合った後、模造紙にまとめて発表しました。



#### ▷4つのテーマと主な意見

- 今、楽しいと感じることや頑張っていることは？  
(楽しいこと) 友達とたわいもない話をする、家族と出かけること  
(頑張っていること) 学校の委員会活動、部活、親の介護をする母の支援
- 安心できる場所やなんでも話せる人は？  
(安心できる場所) 自分の部屋、リビングのクッション、祖父母の家、塾  
(なんでも話せる人) 母親、家族、きょうだい、祖父、塾の先生、相談相手としてスマートフォンのアプリ
- 自分の周りにいる困りごとがありそうな人ってどんな人？
  - ・ネットショッピングの支払方法等で高齢の方が困っているそう
  - ・身障者用の車椅子は外出用しかない。屋内用もないと困る
  - ・公園で中学生が散らかしたごみを片付けていた男性
  - ・学費が高く、親に迷惑をかけてしまっている
- みんなが幸せになるために必要なことってどんなこと？
  - ・つい「すみません」って言うけど「ありがとう」を心がける
  - ・コミュニケーションする機会をもつことが大事
  - ・自分で自分のことを好きになる
  - ・困っている人と一緒に活動する



裏面も見てね!



# 第5期 地区別計画 策定に向けて…

地区別計画は、地域住民が主体となって策定する計画で、“誰もが安心して暮らせる地域”をつかっていくための「道しるべ」となる大切な計画です。

港南区では「協働による地域づくり」を推進しており、区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザの職員で組織する「地域支援チーム」が計画づくりに関わっていきます。



進め方に  
迷ったら…

## こなちゃんからのアドバイス

### 提案1 まず、第4期の地区別計画を確認してみよう!

令和7年度までの現行計画を確認し、そこにはどんなことが書かれていて、どういった取組が進んでいるのか…を話し合っていくことで、今後の計画につながるヒントが見えてくるかもしれません。

### 提案2 テーマを決めて意見交換をしてみませんか?

- ◆住んでいる地域(地区)の魅力ってなんだろう?
- ◆どんな地域活動をやっている?
- ◆周囲で何かに困っている人はいない?
- ◆どうしたら、もっと住みよい街になるのかな? …など

## 令和6年度のスケジュール

### 区計画の策定に向けた取組

- 9月～10月 地域活動者・団体等の皆さんとの意見交換会(全3回)  
地域福祉保健推進協議会の委員団体へヒアリング
- 11月 6日 第2回 港南区地域福祉保健推進協議会の開催
- 12月21日 しゃべっCiao♪の開催  
令和7年
- 2月19日 第3回 港南区地域福祉保健推進協議会の開催
- 3月 8日 元気な地域づくりフォーラムにて、第5期計画の骨子素案を発表



### 地区別計画の策定に向けた取組

各地区において、第5期計画策定に向けた検討・意見交換会の実施



発行: 港南区福祉保健課事業企画担当  
〒233-0003 横浜市港南区港南4-2-10  
電話: 045-847-8441 / FAX: 045-846-5981